

問題 次の文章をよく読み、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

皆さんがこれから先の人生を歩んでいく中で、こころに止めておいていただきたい「共生」という言葉と、そしてこれから皆さんと一緒に築いていきたい「共生社会」について、それがどういふものか、なぜ必要か、どうしたら実現するかというお話をお伝えしていこうと思います。

共生とは「共に生きる」という意味です。

この「共生」という文字を使う言葉を挙げてみると、地域住民や地域のさまざまな主体が、よりよい地域となるために共に協力していこうとする「地域共生」や、文化の異なる人たちが互いを受け入れて共に榮えていこうという「異文化共生」といった言葉があります。

共通しているのは、地域が違ってても、文化が異なっても互いを認めあい、尊重して協力して生きていくということです。例えば、身体に障害があってもなくても、性的少数者といわれるLGBTであってもなくても、さまざまな人々が、支える人と支えられる人に分かれることなく、誰もが相互に尊重しあい、支えあい、多様な有りようをお互いに認めあう、そんな社会を目指そうというものです。

(村木厚子『働くことを通して考える共生社会』、大妻ブックレット⑤、二〇二一年、四六〜四七頁、による)

(1) 右の文章を読んだ上で、あなたが考える「共生社会」について、四〇〇字以内で答えなさい。

(2) (1)で述べた「共生社会」を実現するために、四年間の大学生活であなたが取り組んでいきたいことをできるだけ具体的に記述しなさい。字数は七〇〇字〜八〇〇字以内とします。





